



愛知の「働き方改革」取組事例

株式会社ソニックス

所在地：愛知県刈谷市

業種：工作機械・専用機・組付機等の設計業

社員数：男性 20名 女性 0名（R2. 11月現在）

SONIX



トップメッセージ・取組の目的

私たちは、自動車の部品を加工する機械の設計を行っています。同じ設計は一つもなく、常に新規のアイデアが必要とされます。納期もタイトの場合が多く、技術者はかなりのストレスとなります。常に集中力が必要となり、ストレスがミスにつながりミスが仕事の負荷の増加になり、何のための仕事だろうと思いました。ストレスを無くしたいと考え、時間外作業を撤廃しました。有給休暇もすべて許可しました。設計 CAD も 3D にすべて入れ替えました。

するとまずミスがほぼゼロとなり、客先の評価も上がり、社員家族の評判もよく、売上もプラスになりました。この仕事はかなりメンタルな部分もあり、プライベートな悩みが仕事効率に影響します。家族が幸せなのが一番嬉しいです。

取組の概要

○ 所定時間外労働削減の取組

- 20 年ほど前までは月の残業が 100 時間を超えることが常態化しており、社員 3 人が退職する状況となった。それを契機に、社長の強いコミットメントのもと業務内容を分析し、仕事量と利益のバランスなどを調査した。その中で収益性の低い案件から撤退し、収益性の高い案件に集中することで全体の仕事量の削減と利益の確保に成功、結果として残業時間の削減に成功した。現在では、取引先より 17 時 15 分以降は電話しても応答がない旨、認知されるようになっている。
- 残業が発生しやすい要因に得意先都合による仕様変更があるが、(株)ソニックスでは社長が「トラブルは最後まで面倒を見る」とのスタンスの下、直接取引先と交渉し正当な報酬を得るようにしている。こうした行動が、安易な仕様変更の抑止力となり、残業削減に大きく寄与している。

取組の概要

- 時間外労働等改善助成金（勤務間インターバルコース）を利用して購入したCADソフトの変換ソフト（中間ファイル）も作業時間短縮に貢献している。取引先のCADソフトが当社のソフトと異なる場合取引先に当社のソフトに適合する形式に変換してもらう必要があったため、変換ソフト導入以前はその分の手待ち時間が発生していたが、導入後は当社のペースで仕事を進められるようになった。
- 年次有給休暇取得促進の取組
- ・ 平均取得日数 15.97 日
 - ・ 取得率 84.3% （2019 年度実績）
- 「有給休暇は社員の財産」との考えから積極的に取得するよう従前から推奨している。得意先に紐付けられた3人程度のチームで業務を行っており、入社して数年間はローテーションを行い業務の全体像を把握させ、その後社員の適性によりチームに振り分ける方法を採用しており、ミスマッチを少なくする努力がなされている。このようなことから年次有給休暇を取得しても、同チームの他の社員が容易にバックアップできる体制が整っており、気兼ねなく年次有給休暇を取得できる風土が醸成されている。
- その他
- トップ自ら、常に労働環境の改善を強く意識しており、社内の清掃も従業員の意見を聞く機会として捉えて社長自ら参加している。

現状とこれまでの取組の効果

時間外労働時間	令和元年6・7月累計	月平均	20.6時間
	令和2年6・7月累計	月平均	9.7時間